

令和7年度 児童朝会 講話

■令和7年 12月8日 №.20

おはようございます。今日のいいとこみつけたよ（14）です。少し前にファミリーマート中宮店で目に障がいがあり、お買い物で困っている人がいました。「チョコレートが買いたいけど、どこかしら…」すると、そこにいた大宮西小の3人の女子児童が「こっちにチョコレートありますよ」とその人を助けてあげたそうですね。さらにその人が、お買い物を終えたあとに、江野公園に行こうとしていたところ、「私たちが、案内しますよ」江野公園まで送り届けてあげたそうです。

どうして校長先生が、この話を知っているかというと、ファミリーマートにたまたまおられた地域の方が、この一部始終を見られていて、「こんなすばらしい小学生がいる」とわざわざ学校にお電話をくれたのです。

①困っている人がいたときに、やさしく声をかけることができたこと。②だれかにほめられようと思ってやっていないこと。この2点で校長先生は感心しました。またこのように、みかえりを求める行動を何と言うか知っていますか？「愛」と言います。これも「愛」にあふれた行動のひとつなのです。

また、先週もたくさん、パックンそうじ（主体的清掃）をがんばっている児童を見ました。落ち葉拾い、流し掃除、廊下みがき、靴箱の掃除などなどみなさんのおかげで、学校中が本当にきれいになってきました。ありがとうございます。

そして、いろはうたの第2の暗号の方にもたくさん回答をいただきありがとうございました。奥山が怪しいという答えが多かったのですが、どうでしょう。正解が定まってないので、この話はこれぐらいで終わろうと思います。

今日は、みなさんと一緒に詩を味わおうと思います。三好達治さんの「雪」です。

あとに続いて音読しましょう。

まずは、全員で。では、2、4、6年から、続い

て1、3、5年で。次に男子から、次に女子。今度はその逆で。では、もう一度全員で、頭のテレビに情景を思い浮かべながら読んでいきましょう。

太郎を 眠らせ、
太郎の 屋根に 雪ふりつむ。
次郎を 眠らせ、
次郎の 屋根に 雪ふりつむ。

もう、みんな何か話したくて、うずうずしていますね。では、近くの人と聞き合ってみてください。すごいですね。5分近くお話をとまりませんね。このように、自分が思ったこと、わからないことをお友だちとお話しすることを「聴き合い」と言います。

聴き合うポイントを整理しておきます。

A どんな状況かな？

①何時ごろ 朝？昼間？夜？

②場所はどこかな？

B 雪について

①どんな降り方かな？強い？弱い？

②どれくらい積もっているかな？

C 太郎と次郎について

①2人は兄弟かな？他人かな？

②同じ家に住んでいる？別の家？

③誰が、太郎と次郎を眠らせようと

このように、わからないこと、自分の考えを伝え合うことを「聴き合う」と言います。

では、ここまで聴き合ってみなさん
が思い浮かぶ光景
はどれが一番近い
でしょうか？



今週のお題は、この「雪」を読んでの感想とします。よかったです、校長室前のボードに書いてくださいね。また上のイラストの投票もお願いします。

今日も最後まで静かに聞いていただき、ありがとうございました。